

令和2年度 第5回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和2年7月1日(水) 13:30～14:50
2. 場 所 本部棟2F会議室(戸畑) and Web会議
3. 出席者 学長, 理事(研究・総務・国際・施設担当),
理事(教育・学生・情報担当),
理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当),
理事(経営改革・財務担当), 理事(広報・社会連携担当)
工学研究院長, 情報工学研究院長, 生命体工学研究科長, 教養教育院長,
副工学研究院長(副工学部長), 副情報工学研究院長(副情報工学府長),
副情報工学研究院長(副情報工学部長), 副生命体工学研究科長,
4. 列席者 学長特別補佐(産学連携担当), 副理事(国際担当), 近藤監事, 林田監事

5. 議事要旨確認

令和2年度第4回(令和2年6月3日)の議事要旨(案)について確認が行われ, 了承された。

6. 報告事項

- (1) 専門職教員テニユア審査結果について (別添資料1)
理事(研究・総務・国際・施設担当)から, 役員会で決議された専門職教員のテニユア審査結果について, 令和2年8月1日より准教授(専門職)に昇任及び任期の定めのない職員とする旨の報告があった。
①オープンイノベーション推進機構 産学官連携本部 助教(専門職) 1名
- (2) 部局間交流協定の終了について (資料1)
生命体工学研究科長から, 次の部局間交流協定の終了について, 報告があった。
①生命体工学研究科とユニテック工科大学創造工業商業学部
(ニュージーランド・終了)
- (3) 部局間プログラム合意書の終了について (資料2)
工学研究院長から, 次の部局間プログラム合意書の終了について報告があった。
①工学部とインデペンデント大学(バングラデシュ・終了)
②工学部とノートルダム大学工学部(アメリカ・終了)
- (4) 新型コロナウイルスに関する本学の対応について (資料3)
総務課長から, 6月30日以降の新型コロナウイルスに関する本学の対応について, 報告があり, 厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリのインストールを推奨する旨が補足説明あった。

7. 審議事項

- (1) 共同研究講座等（(株) SUMCO）の設置について (別添資料2)
理事（研究・総務・国際・施設担当）から、(株) SUMCO との共同研究講座の継続の設置・受入について説明があり、審議の結果、了承された。
- (2) 第3期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る達成状況報告書（案）について (資料4)
理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、第3期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る達成状況報告書(案)について説明があり、審議の結果、了承された。
なお、7月末日までの学位授与機構への提出に当たり、文言の見直し等、若干の修正がある場合には学長に一任することが了承された。
また、監事から、積極的にアピールするために、文字ばかりでなく、図や写真を入れて、戦略的に作成するように要請があった。
- (3) 平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書（案）について (資料5)
理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書(案)について説明があり、審議の結果、了承された。
また、7月末日までの文科省への提出に当たり、「平成31事業年度」を「令和元事業年度」に修正し、文言の見直し等、若干の修正がある場合には学長に一任することが了承された。
- (4) 大学間プログラム合意書の締結について (資料6)
副理事（国際担当）から、次の大学と大学間プログラム合意書を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。
①国立台湾科技大学（台湾・更新）
- (5) 大学間のダブルディグリー合意書の終了について (資料7)
副理事（国際担当）から、次の大学とダブルディグリー合意書を終了することについて説明があり、審議の結果、了承された。
①西安電子科技大学（中国・終了）
- (6) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料8)
工学研究院長及び教養教育院長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。
①工学研究院 電気電子工学研究系 教授 1名
〔梶原 誠司 理事, 安田 隆 教授〕

- ②教養教育院 人文社会系 教授 1名
〔梶原 誠司 理事, 芹川 聖一 理事〕
- ③教養教育院 言語系 教授 1名
〔梶原 誠司 理事, 芹川 聖一 理事〕

8. その他

(1) 令和元年度監事監査(臨時監査)結果報告について

学長から、6月23日に実施された令和元年度監事監査(臨時監査)結果報告について、説明があった。

なお、組織として、各部局や学科等からの意見を取り込む仕組みや、今後の取組を伝える機会を設けることなどを検討したいとの補足説明があった。

(2) 感染拡大の第2波の襲来等の不測の事態への備えについて

学長から、感染拡大の第2波の襲来等の不測の事態に備えて、在宅勤務の環境整備に向けて取り組みたいとの説明があった。併せて、第3クォーター以降についても、デジタルコンテンツの作成を推進するよう要請があった。

(3) 教育研究評議会の次回開催日について

令和2年8月5日(水)午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。